

## 主なリスク

価格変動リスク	投資信託が組入れる株式等の有価証券の価格は、国内および国外の政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。組入有価証券の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となりますが、上昇した場合は基準価額の上昇要因となります。
金利変動リスク	金利変動により公社債等の価格が変動する可能性を金利変動リスクといいます。一般的に金利低下局面では組入れた公社債等は値上がりし、金利上昇局面では値下がります。また、残存期間が長期の公社債等の価格は、概して、短期のものより金利変動に対応して大きく変動します。組入有価証券の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となりますが、上昇した場合は基準価額の上昇要因となります。
流動性リスク	流動性リスクとは、有価証券を売買する際に、需給動向により有価証券を希望する時期・価格で売買することができなくなるリスクをいいます。投資する有価証券の流動性が損なわれた場合には、基準価額が下落する要因となります。
信用リスク	株式、公社債の発行企業、不動産投資信託を発行する不動産投資法人等が経営不安、倒産等に陥った場合、またその可能性が高まった場合には、当該発行企業が発行する証券および短期金融商品の価格は下落します。場合によっては投資資金が回収できなくなることもあります。組入有価証券等がこうした状況に陥った場合、基準価額が下落する要因となります。
為替変動リスク	外貨建資産を保有する場合、当該通貨と円との為替相場変動の影響を受けます。一般に投資している国の通貨が円に対して強く(円安に)なれば保有資産価格の上昇要因となり、弱く(円高に)なれば下落要因となります。
カントリーリスク	海外の有価証券に投資する場合、投資する国の政治・経済情勢の悪化、外国為替規制、資本規制、制度変更等による影響を受けることがあり、基準価額が下落する要因となります。
不動産投資信託のリスク	不動産投資信託は、不動産を実質的な投資対象としているために、他の金融商品と異なる固有のリスクとして、火災・自然災害などの影響や不動産にかかる法制度の変更により不動産の価値が低下するリスクがあります。

### 留意点

金融商品取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、お買付けおよびご換金のお申込みの受付を中止することがあります。この場合、受益者は当該受付中止以前に行った当日のお買付けおよびご換金のお申込みを撤回することができます。受益者がそのお申込みを撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日にお申込みを受付けたものとして取扱います。

## リスクの考え方

リスク (値動き)					
投資目的	I	II	III	IV	V
リスクの考え方	安定した利回りを目標として値動きの少ない証券で運用するファンドですが、元本保証されているわけではありません。	利回りの向上を目標として、公社債を中心に運用するファンドですが、値下りのリスクもあります。	値上がり益追求・利回りの向上を目標として、株式・債券・不動産投資信託等の組み合わせ、又は主に外国の債券で運用するファンドですが、値上り益を追求するため値下りのリスクが格別です。	値上がり益の追求を目標として株式を中心に運用するファンドですが、一方で大きな値下りのリスクがあります。	大きな値上がり益の追求を目標として、派生商品や値動きの激しい証券等に積極的に投資するファンドですが、より大きな値下りのリスクがあります。
取扱商品	安定重視型	利回り追求型 分配金受取選択可能商品 DIAMフルが債券オープン [銘柄：ハピクロマイルド]	値上がり益・利回り追求型 分配金受取選択可能商品 ニッセイ/バトナム・インカムオープン しんせん海外ソブリン債セレクション 欧州ソブリン債ポートフォリオ しんせん海外ソブリン債セレクション 米国ソブリン債ポートフォリオ しんせん海外ソブリン債セレクション 欧米ソブリン債ポートフォリオ しんせんグローバル債券ファンド [銘柄：金利の楽]	値上がり益追求型 分配金再投資商品 しんせんインデックスファンド225 しんせんトピックスオープン ダイワ・バリュー株・オープン [銘柄：威力]	積極値上がり益追求型 分配金再投資商品 しんせん好配当利回り株ファンド しんせん好配当利回り株ファンド (3か月決算型) [銘柄：四季給付] しんせん好配当R利回り株ファンド しんせん3資産ファンド (毎月決算型) しんせんグローバル債券ファンド (毎月決算型) GB BRICs株式ファンド しんせんJリートオープン 三井住友・グローバルリートオープン [銘柄：世界の大家さん]